

よこはま 農委 だより

第47号
2022年11月1日

発行／横浜市中央農業委員会・横浜市南西部農業委員会



ママ、でっかいぞう とれたて（戸塚区東俣野町）

- 視察研修
- 農業委員・農地利用最適化推進委員の募集
- 県知事への意見提出
- 委員紹介
- 横浜市からのお知らせ
- 表紙写真インタビュー

視察研修を行いました

南西部農業委員会では、5月27日に視察研修を行い、旧上瀬谷通信施設地区（旭区・瀬谷区）を中心に藤沢市の「農家レストランいぶき」、農産物直売所「わいわい市 藤沢店」を巡りました。

旧上瀬谷通信施設地区では、約250haの大規模な区画整理事業により、農業振興と都市的土地活用との共存に向けた検討が進められていること。また、エリアの一部で開催が予定されている国際園芸博覧会の概要を学びました。農家レストランいぶきは、荒れた植木畑を転用したそうで、木立やたくさんの花に囲まれたくつろげる空間となっていました。オーナーからも熱い想いを語っていただくなど、とても有意義な研修となりました。



農業委員・農地利用最適化推進委員の募集

横浜市中央農業委員会と横浜市南西部農業委員会の農業委員及び農地利用最適化推進委員の募集を行っています。

申込みは、農業者又は農業者が組織する団体その他の関係者からの推薦と、自薦による方法があります。

申込みをご希望の方は、募集要項等により詳細をご確認いただき、必要な書類を受付期間内【令和4年11月1日（火）～11月30日（水）必着】にご提出ください。

詳細は、横浜市農業委員会ホームページをご覧ください。以下の問合せ先へご連絡ください。

横浜市 農業委員会

検索

■農業委員の募集

【募集人数】 中央農業委員会 19人 南西部農業委員会 14人

【任用期間】 令和5年8月18日～令和8年8月17日（任期3年）

【職務内容】 農地の権利移動や転用等に係る許認可業務及び農地利用最適化の推進に係る業務など

【問 合 せ】 環境創造局農政推進課 横浜市中区本町6丁目50番地の10

電話：045-671-2726 Fax：045-664-4425

■農地利用最適化推進委員の募集

【募集人数】 中央農業委員会 19人 南西部農業委員会 11人

※更に区域を分けて、区域ごとに募集人数を設定しています。

【委嘱期間】 農業委員会の委嘱日

（令和5年8月18日以降予定）～令和8年8月17日（任期3年）

【職務内容】 農地利用最適化の推進に係る業務など

【問 合 せ】 中央農業委員会（都筑区役所内）

電話：045-948-2475 Fax：045-948-2488

南西部農業委員会（戸塚区役所内）

電話：045-866-8495 Fax：045-862-4351

農家のみなさまの意見を県知事に提出

8月17日（水）に、（一社）神奈川県農業会議から黒岩神奈川県知事に「農地等の利用の最適化の推進に関する意見」が提出されました。

県内農家のみなさまの意見を各農業委員会が神奈川県農業会議に提出して、意見集約して取りまとめられました。あわせて、国の農林業施策等についても県選出国會議員に要請するなど実現に向けた運動が行われます。

【内容】 ①基本農政の確立・推進 ②農地の保全と有効利用対策
③担い手・経営対策 ④農業委員会活動対策 など



委員紹介

本農委だより第42号
～第48号で全委員を
ご紹介していきます。

凡例 (委員会名) 氏名
【農】 農業委員
【推】 農地利用最適化推進委員
①主な営農地域 ②主な作物 ③ひとこと

中央 平本 武夫【農】



- ①神奈川県羽沢町
- ②施設花き
- ③農業委員一期目で、勉強になる事が多くあります。私の代からシクラメンを中心に、花き・野菜苗を作っております。最近は息子に経営全般を任せています。地域の後継者が希望を持って就農できればと思っております。ご協力宜しくお願いします。

中央 小川名 重典【農】



- ①旭区下川井町
- ②露地野菜
- ③担当地域には追分・矢指市民の森があり、湧き出た水源より田園に虫も飛び交うほどの自然が残された地域です。近隣動物園にオカピ等の餌の協力もしております。農業者の利益代表としてお役に立てる様に努めて参ります。

中央 齋藤 春美【推】



- ①緑区新治町
- ②露地野菜、果樹
- ③少量多品種の直売をしています。農業従事者の高齢化と後継者不足、遊休農地の増加と農業を守る諸問題を実感します。農地利用最適化推進委員として、地域の課題に取り組んでいきたいと思っております。

中央 佐藤 孝春【推】



- ①旭区桐が作
- ②露地野菜
- ③就農10年目です。露地野菜を中心に、JAメルカートやハマツ子に出荷しております。農地利用最適化推進委員として、地域の農家の皆様のご意見を聴きながら、お役に立てる様に努力してまいりたいと思っております。

中央 新川 和生【推】



- ①旭区今宿南町
- ②露地野菜、飼料牧草
- ③地域の仲間との出荷グループで、市場を通じて「地産地消」に取り組んでいます。この度、初めて農地利用最適化推進委員になりました。地域の農業の維持、発展のために一生懸命勉強しながら、務めていきたいと思っております。



南西部 野渡 リツ子【農】



- ①泉区上飯田町
- ②水稻、花き、園芸
- ③春と秋の苗物の時期には、直売所や市場出荷を主としています。農業委員という重責を賜って、改めて都市農業の勉強に取り組んでいます。学ばなければならないことが山積していますが、皆様に少しでも近づけるよう頑張っております。

南西部 青木 司光【農】



- ①瀬谷区瀬谷、相沢、本郷
- ②露地野菜、果樹
- ③農業委員4期目になります。これまで様々な案件、農業環境の変化に遭遇。その処理に苦慮したり、高齢化や相続に伴う農地の減少対策に思い悩んだりしました。今後も微力ですが、農業環境保全に寄与したいと思っております。

南西部 根本 和正【推】



- ①磯子区峰町
- ②露地野菜、果樹
- ③自宅に隣接する市街化調整区域に圃場があり、年間30種ぐらいの露地野菜、果樹を作付けしています。毎日の農作業や販売の中で、横浜農業の役割や課題を考え、地域貢献できれば幸いです。

南西部 門倉 和美【推】



- ①戸塚区名瀬町
- ②果樹
- ③9月は栗収穫の日々です。2020年は台風被害で実が殆ど落下してしまいましたが、お客様に励まされたのは嬉しい思い出です。都市農業は生産者と利用者の信頼で成り立っています。委員として一助できれば幸いです。

平成4年指定の生産緑地のうち 特定生産緑地の指定を受けない土地をお持ちの方へ

指定から30年経過しても、**生産緑地の指定は自動では外れません!**
指定を外すには、別途手続（買取申出）が必要です。

- 1 30年経過事由での買取申出を受け付けられるのは、**令和4年11月14日以降です。**
- 2 買取申出の際には事前相談が必要です。
また、事前相談等には**横浜市電子申請・届出システムでの予約**が必要です。
- 3 事前相談等の詳細は**横浜市ホームページ**を御確認ください。

横浜市 生産緑地 買取申出 **検索**

横浜市ホームページ

生産緑地の買取申出についてはこちらの
二次元コードからもアクセスできます!



問合せ：環境創造局 農政推進課 生産緑地担当 ☎045-671-2726

農業者年金に加入して安心して豊かな老後を!

国民年金だけでなく、農業者年金にも加入して、老後の生活に備えませんか。

農業者年金の特徴

設定自由な保険料	月額2万円～6万7千円の間（35歳未満で一定の要件を満たす方は月額1万円から）で加入者が自由に選択でき、いつでも見直しできます。
積立方式の終身年金	原則65歳以上75歳未満の間から生涯受給でき、80歳前に亡くなられた場合は、死亡一時金が遺族に支給されます。
税制面での優遇	支払保険料の全額が「社会保険料控除」の対象となり、将来受け取る年金も「公的年金等控除」が適用されます

詳細は、農業者年金基金のホームページをご覧ください。 <https://www.nounen.go.jp>

神奈川県農業会議の農政活動協力金(募金)のお願い

神奈川県農業会議の農政活動協力金は、県内農業の振興と農業者経営向上のための農政活動のために、神奈川県農業会議の事業に賛同する農家のみなさまに募る募金です。

本誌「よこはま農委だより」の作成など、横浜市の農業委員会が行う事業実施にも活用させていただいています。農家のみなさまのこれまでのご支援、ご協力に改めて感謝申し上げますとともに、引き続きご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

期間：令和4年12月まで

問合せ 横浜市農業委員会連合会事務局（環境創造局農政推進課内）☎：045-671-2726



表紙写真インタビュー（横浜市南西部農業委員 北村 裕さん）

写真は、栽培収穫体験ファーム「翡翠農園」で、立派に育った大根を収穫し、嬉しそうに家族に見せてくれた微笑ましいひとコマです。横浜野菜のファンを増やすのはもちろん、新規就農者の育成にも力を入れています。

【横浜市農業委員会連合会が農業委員会委員を対象に行った写真コンテスト優秀作品の一つです。】